

ライトカードの組み合わせ方法

ライトカラーカードとライト効果カードは、組み合わせることで、より複雑なパターンを実現できます。

ライトカラーカードの後ろに数字カードを置くことで、点灯時間を長くできます。



ライト点滅カードの後ろに数字カードを置くことで、点滅時間を長くできます。



例：

下図のようにカードを組み合わせた場合、ライト点滅は2回(6秒間)実行、その後ライトは青に変わり、3回(3秒間)実行されます。



下図のようにカードを組み合わせると、ライト点滅は初期設定の紫ではなく青に変わり、3回(9秒間)実行されます(ライト点滅カードおよびライト効果カードがライトカラーカードの前にある場合、ライトの色が変わります)。



下図のようにカードを組み合わせると、ライト点滅はライトカラーとは組み合わせられません。青が1秒間点灯し、その後初期設定の紫の遅い点滅が3回実行されます(ライト点滅カードおよびライト効果カードがライトカラーカードの後ろに置かれた場合、ライトの色は変わりません)。



どのように動くのかわからない場合、トライ&エラーで、何度も試してみましょう！

トラブルシューティング

プログラミングをスタートさせると、ロボットがおかしな動きをする：

- ・これは異常ではありません。ロボットは設定された位置に自分を合わせようとして、自動調整しています。ロボットをスタートマップの中心に置くと、調整時間を短くできます。
 - ・ロボットが位置合わせをしている時は、動かさないようにしてください。
- メインプログラミングは、ロボットの位置合わせの後で始まります。

ロボットがアクションカードを読み取ってくれない：

- ・一枚目のアクションカードは、スタートカード・関数カードまたはIFカードのいずれかになっていますか？
- ・電池は十分に充電されていますか？電池切れの警告は出ていませんか？
- ・ロボットは正しい方向を向いていますか？

ロボットがおかしな動きをする、思いどおりに動かない：

- ・電池は十分に充電されていますか？(電池が切れると、ロボットはオレンジのライトを点滅し、電池切れを知らせるサウンドが鳴ります)
- ・カードの表面にほこり、しみ、汚れ等はありませんか？
- ・カードが濡れた状態になっていませんか？(乾いた状態で使ってください)
- ・ロボットが関数カードやIFカードを読み取らない場合、「算数モード」になっている可能性があります。消去ボタンを2秒間長押しして、ノーマルモードに戻してください。

ロボットがオレンジのライトを点滅させ、アクションカード読み込みの途中で停止した：

- ・カードの読み取りにエラーが出ると、ロボットはオレンジと赤のライトを点滅させ、エラーサウンドが鳴ります。アクションカードをチェックし、正しい順番で並んでいるか確認してみましょう。